

大学

企画課管理用 管 ー D ー 3

推進主体	学長室経営企画課
責任者	学長室部長

分類	実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
管 ー D	③大学の周年事業への対応	令和 4 年度	令和 6 年度	あり(予定)

① 目的・内容

2039(令和21)年度に本学があるべき姿＝ビジョンを実現するため、大学の周年事業への対応を検討し、その実施に向けた取り組みを進める。

新制大学として開学した1949(昭和24)年4月1日(設置認可は1949年2月21日)を起点とすると、2022(令和4)年4月1日で73周年(74年目)となる(2024年に75周年、2029年に80周年、2034年に85周年、2039年に90周年、2049年に100周年)。本学として今後の周年事業にどのように取り組むかを検討し、全学的に合意形成を図ること、そして、決定した事業計画実行に向け、準備に着手する。

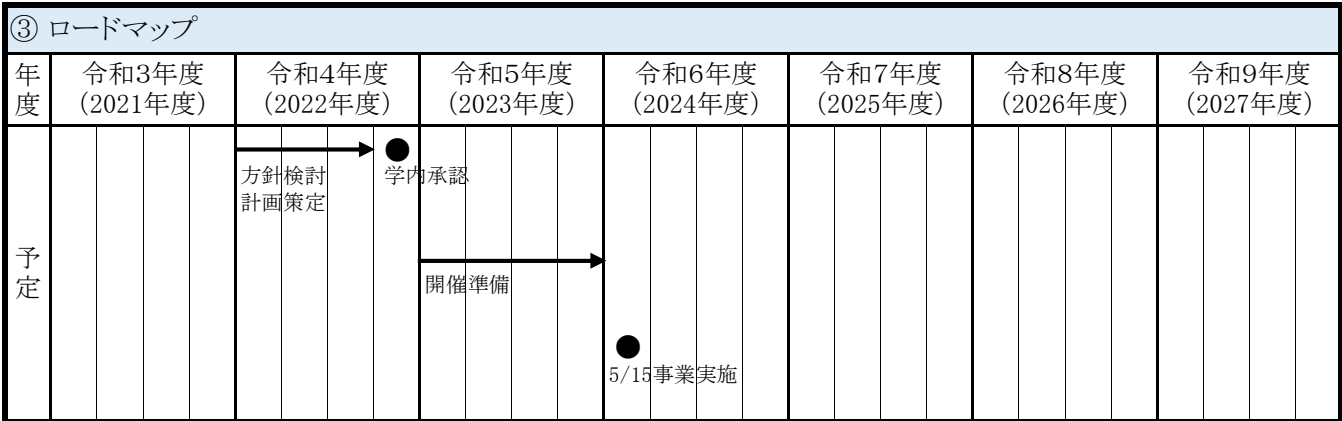
<参考>

1999年(平成11)年5月15日、学習院大学開学50周年記念式典挙行、「学習院大学の50年 写真と図録」刊行、2000(平成12)年3月「学習院大学五十年史 上巻」刊行、2001(平成13)年10月「学習院大学五十年史 下巻」刊行  
 ※1994(平成6)年に大学五十年史編纂委員会設置、同年に大学五十年史編纂室設置

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

大学の周年事業に対する考え(方針)を確認したうえで、計画(事業内容)を検討し、実施に向けた準備に着手する。

方針確認(今後の周年事業にどのように対応するか)－直近の事業実施時期確認(何周年に事業を行うか、直近はいつ行うか)－事業内容検討・策定(どのような事業を行うか)－事業実施準備(準備体制、スケジュール等確認、準備着手)－事業実施



④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1							
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							
2							
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

(様式2) 実施計画書 兼 報告書

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
（ 令和4年度 ）	<p>本学における周年事業に対する考え(方針)及び計画(事業内容)に係る検討について、学長より基本計画策定委員会へ諮問し、必要に応じて小委員会を設け、検討に取り組む。答申の提出期限は令和4(2022)年度中とする。</p>	<p>令和4年6月27日開催の専門職大学院研究科長会議及び学部長会議において令和6(2024)年度に75周年記念事業実施を提案・各部門への意見聴取を実施。寄せられた意見に対して補足説明を加えた上で、7月18日開催の同会議において議場に諮り、原案のとおり計画が承認される。なお、事業実施年度が確定したことを受け、③ロードマップを修正(本計画の完了年度を令和9年度から令和6年度に変更)。</p> <p>★進捗段階:「意思決定」</p>
（ 令和5年度 ）	<p>令和6年5月15日に75周年記念事業実施に向け、事業内容検討、開催準備(令和5年度中に必要経費の予算要求を行う)。</p>	<p>令和6年度の学年暦案に基づき、記念事業の実施日を令和6年5月25日(土)午後に変更することを、令和5年9月18日開催の専門職大学院研究科長会議及び学部長会議にて提案し、学内の了承を得た。また、令和6年度の中長期計画推進予算にて開催経費を予算要求し、一部減額となるも承認される。予算確保の見通しが立ったため、記念式典等の企画・運営業務を外部企業に委託することとし、令和5年度中より打ち合わせを開始、記念事業の詳細について検討を進める。</p> <p>★進捗段階:「実施展開」</p>
（ 令和6年度 ）	<p>令和6年5月25日に75周年記念事業実施に向け、事業内容検討、開催準備を進める。</p>	
（ 令和7年度 ）		
（ 令和8年度 ）		
（ 令和9年度 ）		